

学術事業報告

学発番号： 事 13-005
研修会名： 第40回くらしと健康展
日 時： 2013年10月20日(日曜日)10時～16時
場 所： 京都府医師会館
主 題1： 自己血糖装置による血糖測定
入場者総数： 421名
血糖測定者数 319名
京臨技社員： 8名
報告者： 藤崎 智

以下、講演内容など

”今年度の「くらしと健康展」は、JR二条駅東側 京都府医師会館において10月20日(日曜日)に開催された。当日の天候はあいにくの雨であったが421名が来場された。京都府臨床検査技師会は前年同様「血糖測定」を担当した。血糖測定のブースに来られた方は319名であった。今回の実務は8名の社員と近畿の地臨技会員1名の計9名でおこなった。血糖測定にかかわる備品はジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社の協力を得てチップと針を700名分、測定装置を5台用意しておこなった。又、今回は急遽糖尿病ブースからヘモグロビンA1Cの測定を60名分依頼され測定することとなった。実務担当技師は、開催と同時に訪れる利用者に対して、技師一人一人が機敏に対応し待ち時間もほとんどなく執り行なえた。

”

議案書事業報告用

”今年度の「くらしと健康展」は、JR二条駅東側 京都府医師会館において10月20日(日曜日)に開催された。当日の天候はあいにくの雨であったが421名が来場された。京都府臨床検査技師会は前年同様「血糖測定」を担当した。血糖測定のブースに来られた方は319名であった。今回の実務は8名の社員と近畿の地臨技会員1名の計9名でおこない、血糖測定のキット・備品は700名分を用意した。又、今回は糖尿病ブースからの依頼でヘモグロビンA1Cの測定を60名分測定した。実務担当技師は、開催と同時に訪れる利用者に対して、技師一人一人が機敏に対応し待ち時間もほとんどなく執り行なえた。

”

議案書次年度計画用

次年度も府民から好評の「血糖測定」を計画したい。又、ヘモグロビンA1C測定も好評で次年度に取り入れるか検討する。

”